

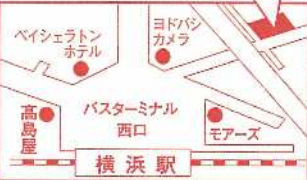
2020平和のための戦争展inよこはま

戦後75年・横浜大空襲から75年



野毛山不動尊から見た罹災地（左は桜木町駅・中央は現にぎわい座・右の塔は海員悼逝之碑）【横浜市史資料室所蔵】1945.5.29 横浜大空襲

かながわ
県民センター(横浜駅西口)
2階ホール



特別企画1 核・宇宙・環境

10月10日(土) 13時開場
13時30分～16時
資料代500円(高校生以下無料)

講演

『はやぶさ2』地球帰還！
宇宙で育む平和な未来！



リエントリーカプセルを放出する『はやぶさ2』の想像図
(©地下幸裕)

大川 拓也さん
(JAXA宇宙科学研究所広報担当)

講演

「人類は、核兵器とは
共存できません」

和田 征子さん
(横浜原爆被災者の会会長、
被団協事務局次長)



講演

「アフガニスタンの
復興・再建と
中村哲先生の灌漑事業」



中村 哲さん

永田 謙二さん (JICA国際協力専門員)

特別企画2 戦争・空襲

10月11日(日) 12時30分開場
13時～15時30分
資料代500円(高校生以下無料)

講演

「アジア・太平洋戦争の
戦場と兵士
—戦争体験をいかに
伝えるか」



吉田 裕さん (東京大空襲・戦災資料センター館長、
一橋大学名誉教授)

朗読劇

「追悼・私たちは忘れない
—戦争被害の記憶を
語り継ぐ」

横浜市立日吉台中学校演劇部



横浜大空襲
神奈川区の被害空襲
(横浜市史資料室所蔵
山本博士資料)

報告

「5月29日・東神奈川で
—4人はどう逃げ惑ったか」

NGOグローカリー(20代Y校卒グループ)

<お知らせ>

第25回戦争展は、5月29日・横浜大空襲の日に合わせて5月下旬から6月上旬に開催を予定していました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大で緊急事態宣言が発令され延期を余儀なくされました。

10月2日は横浜市非核宣言した日。核のない戦争のない世界を願い、この時期に開催することといたしました。なお、展示については中止です。ご了承下さい。

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のために

- ・マスクを着用してご参加下さい。
- ・発熱や風邪症状のある方は無理せず参加を見合わせ下さい。

横浜市非核兵器平和都市宣言
世界平和の維持、特に核戦争の絶対的な阻止というものは、各国国民が共通して願うところである。しかしながら、現在、地球上には大量の核兵器が蓄積され、また依然として核兵器拡大競争が続いており、世界の平和に深刻な脅威を与えている。
よって横浜市は、真の恒久平和が実現されることを願い、国是である非核三原則が完全に実施され、また、全世界すべての核兵器が廃絶されることを希求し、非核兵器平和都市であることを宣言する。
以上決議する。
一九八四年一〇月二日
横浜市会

横浜市非核兵器平和都市宣言から36年